

2015 年 10 月 19 日

店頭販促ノウハウを凝縮した映像制作で秋冬商戦をサポート —年間制作本数 500 本以上の実績で販売を後押し—

流通・サービス業に特化したアウトソーシング事業を展開する株式会社メディアフラッグ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：福井康夫）の子会社で、デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV（本社：東京都港区、代表取締役社長：寒河江清人）は、決算を控えた秋冬商戦の売り場をサポートする企画として、「クイックウィン！映像制作トライアルキャンペーン」を実施いたします。

◆ 「年間制作本数 500 本以上」の店頭販促映像制作のノウハウをもとにした、売上に直結するコンテンツ

一般的に、店舗店頭を訪れる消費者のうち約 8 割は衝動買い（非計画購買者）をされていると言われています。そしてさらにそのうちの 8 割の消費者が、商品目の POP 等の販促ディスプレイに促され、情緒的に購買すると言われています。^{※1}

また年末が近づくこの季節は、店舗店頭の彩りも秋冬仕様に模様替えされ各社秋冬商戦に向けた施策が展開されておりますが、このような華やかな店舗の中で売上を向上させるためには、消費者に商品を認知してもらうことが重要です。

まず店舗店頭で「気づいてもらう」ことで、計画購買者だけでなく非計画購買者への商品訴求が可能となり、さらに商品情報（品質の良さ、利用シーン、効果・効能等）に触れてもらうことで購買率が向上します。

今回弊社では、この度秋冬商戦を迎えた企業様に対し、消費者へダイレクトに情報発信ができる映像制作キャンペーンを実施することとなりました。従来の映像制作は、制作会社との打ち合わせや・制作の期間に多くの時間を要し、それに比例し多大なコストが掛かっておりましたが、今回のキャンペーンは、弊社の年間制作本数 500 本以上の店頭販促映像制作ノウハウをもとにした、基本構成（テンプレート）に商品画像・ロゴ等を当てはめ制作するため、平均的な制作に比べ短期間、低コストで効果的な映像の制作が可能となります。

小売・流通業界でのコンテンツ制作に強みをもつ弊社では、店頭で実際のデータを収集することで、映像コンテンツの構成をノウハウとして日々蓄積しているため、そのエッセンスが盛り込まれた映像は販売を促進する高い効果が期待できます。短期間でコストパフォーマンスを発揮する映像制作キャンペーンをこの機会にぜひお試しください。

※1 出典 （財）流通経済研究所（2011 年）「ショッパー・マーケティング」

（株）メディアフラッグ（2014 年）「非計画購買に関する自主調査」より抜粋（調査対象：1,037 名、20 代以上男女）

◆ 映像制作概要

【基本構成（テンプレート）の流れ】

「問題定義」→「消費者インサイト」→「商品提案」→「商品特徴」→「商品プライスカット」の基本構成に沿って背景画像を準備しております。

お客様にはそれぞれの場面で必要となるコピー（文字）、商品画像、ロゴ等をご用意していただき、それら素材を当てはめて映像を制作していきます。



【キャンペーン詳細】

- キャンペーン名称：クイックウィン！映像制作トライアルキャンペーン
 - サービス内容：基本構成に沿った店頭販促用映像制作
 - 価格：期間限定価格 150,000 円～（通常価格 300,000 円～）
 - 実施期間：2015 年 10 月 1 日～12 月 31 日（期間中納品分が対象）
- ※ナレーション追加カット数追加については追加オプションで別料金が発生いたします。
- ※準備画像以外の画像や BGM の追加も可能ですのでご相談下さい。

<キャンペーン・サービスについての詳細は、下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください>

【参考資料】



これらの弊社映像制作の効果についての特集が「販促会議 10 月号」に掲載されております。

【内容】：医薬医療品メーカー・食品メーカー・流通等の多数上場企業に対してデジタルサイネージを導入。売場の現場・現物・現実に基づいた売上最大化・コスト最小化を実現するサイネージコンテンツ企画・運用企画のトータルでの支援

を実施。

◆ 株式会社 impactTV 会社概要

社 名：株式会社 impactTV（株式会社メディアフラッグ 100% 子会社）

事業内容：デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供
（企画、製造、販売、運用支援、マーケティング分析）

設 立：1986 年 7 月

資 本 金：359 百万円(2014 年 6 月末現在)

代 表 者：代表取締役社長 寒河江清人

本社所在地：東京都港区赤坂 3 丁目 11-3 赤坂中川ビルディング 2F

従業員数：40 名（2015 年 1 月現在）

WebURL : <http://www.impacttv.co.jp/>

■本サービス導入に関するお問い合わせ■

株式会社 impactTV 経営管理部